



IBM Systems - iSeries

iSeries 接続

iSeries ナビゲーターについて

バージョン 5 リリース 4





IBM Systems - iSeries

iSeries 接続

iSeries ナビゲーターについて

バージョン 5 リリース 4

ご注意

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、23 ページの『特記事項』に記載されている情報をお読みください。

本書は、IBM i5/OS (プロダクト番号 5722-SS1) のバージョン 5、リリース 4、モディフィケーション 0 に適用されます。また、改訂版で断りがない限り、それ以降のすべてのリリースおよびモディフィケーションに適用されます。このバージョンは、すべての RISC モデルで稼働するとは限りません。また CISC モデルでは稼働しません。

本マニュアルに関するご意見やご感想は、次の URL からお送りください。今後の参考にさせていただきます。

<http://www.ibm.com/jp/manuals/main/mail.html>

なお、日本 IBM 発行のマニュアルはインターネット経由でもご購入いただけます。詳しくは

<http://www.ibm.com/jp/manuals/> の「ご注文について」をご覧ください。

(URL は、変更になる場合があります)

お客様の環境によっては、資料中の円記号がバックスラッシュと表示されたり、バックスラッシュが円記号と表示されたりする場合があります。

原 典： IBM Systems - iSeries
Connecting to iSeries
Getting to know iSeries Navigator
Version 5 Release 4

発 行： 日本アイ・ピー・エム株式会社

担 当： ナショナル・ランゲージ・サポート

第1刷 2006.2

この文書では、平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、および平成角ゴシック体™W7を使用しています。この(書体*)は、(財)日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。

注* 平成明朝体™W3、平成明朝体™W7、平成明朝体™W9、平成角ゴシック体™W3、平成角ゴシック体™W5、平成角ゴシック体™W7

© Copyright International Business Machines Corporation 1998, 2006. All rights reserved.

© Copyright IBM Japan 2006

目次

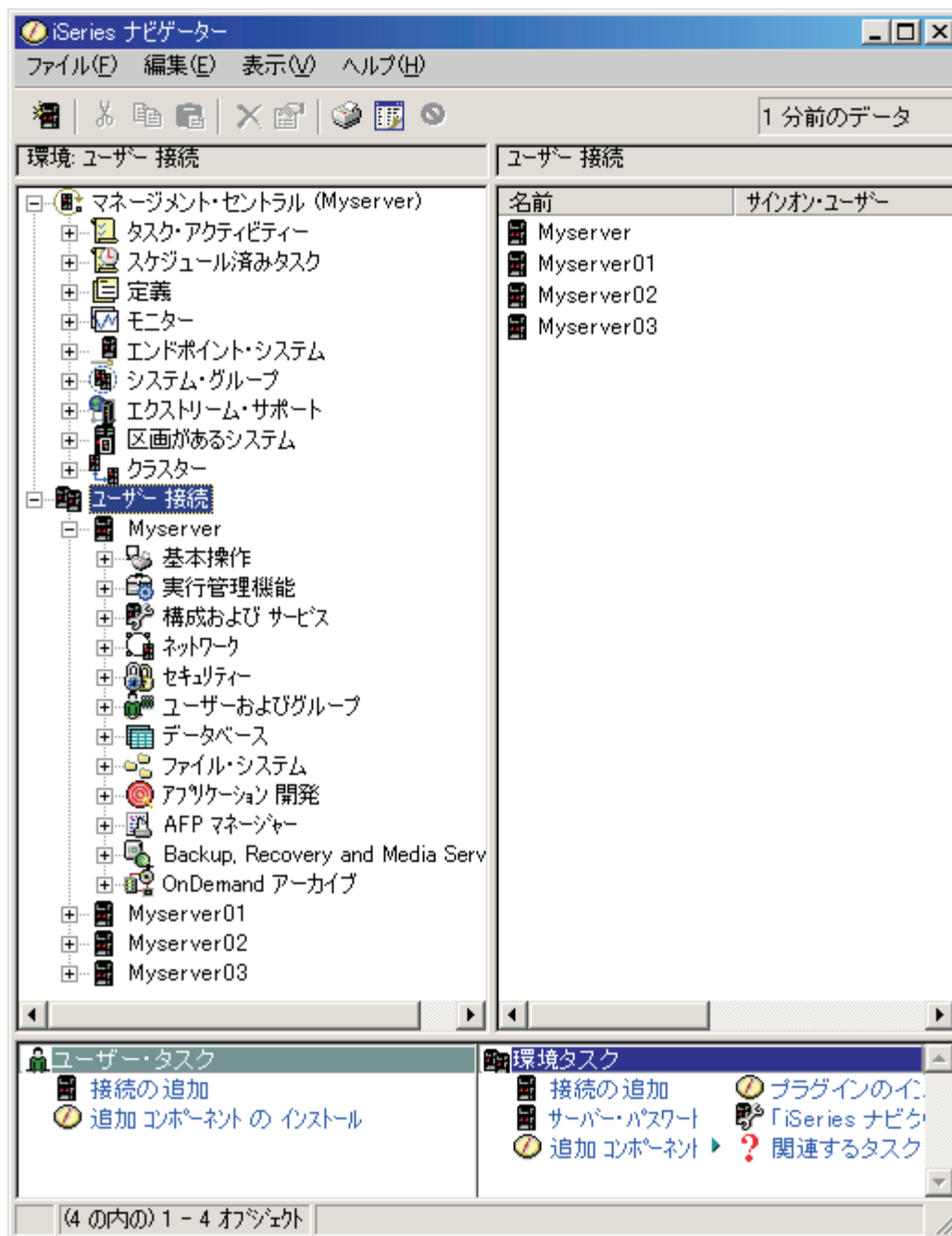
iSeries ナビゲーターの理解	1	iSeries ナビゲーターでの作業	19
V5R4 における iSeries ナビゲーターの新機能	2	iSeries ナビゲーターの関連情報	21
トピックの印刷	3	付録. 特記事項	23
iSeries ナビゲーター基本サポート	4	商標	24
iSeries ナビゲーターのインストール要件	17	資料に関するご使用条件	25
iSeries ナビゲーターのインストール	18		
インストールのヒント	19		

iSeries ナビゲーターの理解

iSeries™ ナビゲーターは、Windows® クライアント用の強力なグラフィカル・インターフェースです。

iSeries ナビゲーターを使用すれば、グラフィカル・インターフェースを使用するスキルでサーバーを管理できるようになります。

以下に iSeries ナビゲーターのメイン・ウィンドウの例を示します。



この例では、ウィンドウの左側に iSeries ナビゲーターの階層ツリー・ビューが表示されています。これは、グラフィカル・インターフェースでよく使用されているような一般的なユーザー・インターフェースになっています。これによって、文字ベースのインターフェースを覚える必要もなくなります。iSeries ナビゲーターの機能には、システムのナビゲーション、構成、システム管理、およびモニターなどの機能があります。iSeries ナビゲーターでのタスクの実行方法の段階的な説明については、iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプを参照してください。

V5R4 における iSeries ナビゲーターの新機能

V5R4 Information Center における、iSeries ナビゲーターについての新規および変更情報の要約を参照します。

V5R4 Information Center における iSeries ナビゲーターの新規情報および変更された情報は、以下のとおりです。

iSeries ナビゲーターのインストール要件

PC のハードウェア要件およびソフトウェア要件の更新

iSeries ナビゲーター基本サポート

この表 (i5/OS™ の各リリースで使用可能な機能を表しています) は、以前 iSeries ナビゲーターの Web ページから使用できましたが、現在は iSeries Information Center の一部になっています。iSeries ナビゲーターを使用する際、接続する iSeries サーバーで使用可能な機能は、そのサーバーで実行中の i5/OS のバージョンによって異なります。

iSeries ナビゲーター (Web 対応)

インターネット Web ブラウザーから、iSeries ナビゲーターのタスクのサブセットにアクセスして実行することができます。インターフェースは多少違う場合がありますが、同じように操作することができます。次の iSeries ナビゲーターの機能は、Web 上での操作が可能です。

- メッセージ、ユーザー・ジョブ、およびプリンター出力 (基本操作内)
- アクティブ・ジョブ、サーバー・ジョブ、出力待ち行列、およびサブシステム (実行管理機能内)
- システム値および時間管理 (構成およびサービス内)
- データベース・オブジェクト (データベース内)

インテリジェント・エージェント・コンソール

システム管理者は、単一のシステムまたは分散されたプラットフォーム上で実行されている 1 つ以上で実行されている ABLE (Agent Building and Learning Environment) エージェントを管理できます。iSeries Information Center の新規のトピックは、ABLE エージェント、エージェント環境のセットアップ、および iSeries ナビゲーター内のインテリジェント・エージェント・コンソールの使用についての情報を説明しています。

『基本サポート』における表の補足情報としての、V5R4 における iSeries ナビゲーターの新機能の詳細については、以下を参照してください。

iSeries テクニカル・サポート (iSeries Technical Support)

Web サイト V5R4 の新機能のさらに詳しい技術的な説明については、左側のナビゲーション・バーの「Library」の「iSeries Technical Overviews」を参照してください。

iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプ



iSeries ナビゲーターで「ヘルプ」→「ヘルプ・トピック」→「最新情報」の順にクリックすると、本リリースの iSeries ナビゲーターで使用可能なすべての新機能に関する説明を確認できます。

以下のトピックも参照してください。

- 『iSeries ナビゲーター (ワイヤレス対応) -- V5R4 の新機能』
- 『iSeries ナビゲーター (Web 対応) -- V5R4 の新機能』
- 『マネージメント・セントラル V5R4 の新機能』

新機能または変更点を確認する方法

技術上の変更が行われた箇所を見分ける上で役立つように、この情報では以下の記号を使用しています。

-  イメージは、新規情報または変更情報の開始位置を示します。
-  イメージは、新規情報または変更情報の終了位置を示します。

本リリースの新機能または変更点についてのその他の情報を見るには、「プログラム資料説明書」を参照してください。

トピックの印刷

この情報の PDF を表示および印刷する場合に使用します。

この文書の PDF 版をダウンロードし、表示するには、「iSeries ナビゲーターについて」を選択します。

その他の情報

以下のレッドブックの PDF を表示し、印刷することもできます。

- 「Managing OS/400[®] with Operations Navigator V5R1 Volume 1: Overview and More」 

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 2: Security」 

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 3: Configuration and Service」 

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 4: Packages and Products」 

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 5: Performance Management」 


- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 6: Networking」 

PDF ファイルの保存

表示用または印刷用の PDF ファイルをワークステーションに保存するには、次のようにします。

1. ブラウザーで PDF を開く (上記のリンクをクリックする)。
2. 「対象をファイルに保存」 (Internet Explorer) または「リンクを名前を付けて保存」 (Netscape Communicator) をクリックする。
3. PDF を保存したいディレクトリーに進む。
4. 「保存」をクリックする。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示したり印刷したりするには、Adobe Acrobat Reader が必要です。これは、Adobe Web サイト (www.adobe.com/products/acrobat/readstep.html)  から、ダウンロードできます。

iSeries ナビゲーター基本サポート

V5R4 iSeries ナビゲーターを使用する際、接続する iSeries サーバーで使用可能な機能は、そのサーバーで実行中の i5/OS のバージョンによって異なります。i5/OS の各リリースで使用可能な機能を示している表をご覧ください。

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
マネージメント・セントラル				
マネージメント・セントラル	複数 iSeries システムの管理。			
モニター				
	システム・モニター - 1 つ以上の iSeries サーバーのリアルタイム・パフォーマンスをモニターします。			
	ジョブ・モニター - 1 つ以上の iSeries サーバー上のジョブをモニターします。			
	メッセージ・モニター - 1 つ以上の iSeries サーバー上のメッセージをモニターします。			
	B2B 活動モニター - B2B トランザクションをモニターします。			
	ファイル・モニター - ファイルにおけるすべての変更、または特定のテキスト・ストリングをモニターします。			
	グラフ・ヒストリー - 複数の日、週、月、または年にわたって収集されたパフォーマンス・データのグラフィカル表示を提供します。			
コマンド	コマンドを実行および保管します。			
パッケージ	オブジェクトを作成、保管、および配布します。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
ハードウェアおよびソフトウェア・インベントリ	インベントリを収集および表示します。			
修正インベントリ	ソフトウェアの修正 (PTF) を管理します。			
スケジューリング	マネージメント・セントラルのタスクをスケジュールに入れます。			
収集サービス	パフォーマンス・データを収集します。			
システム値	システム値を表示、変更、および配布します。			
ユーザーおよびグループ管理の配布	ユーザーおよびグループを作成、保存、および配布します。			
ライセンス・プログラムのインストール	LP と修正を作成し、配布およびインストールします。			
エクストリーム・サポート	個人情報設定されたサービスおよび電子サポートを保護します。			
SSL サポート	セントラル・システムとエンドポイント・システム間の送信を保護します。			
	拡張 SSL と認証 - 1 つのシステムにサインオンして、他のシステムから認識されます。			
日付と時刻の同期化	「システム値を比較して更新」を使用して、iSeries サーバーのネットワーク内の日時のシステム値を同期化します。			
証明済みクラスター	クラスター環境で稼働中のマネージメント・セントラルの高可用性。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
EIM と Kerberos の構成の同期化	「機能の同期化」ウィザードを使用して、モデル・システムからエンドポイントへ EIM と Kerberos の構成を複写します。			
iSeries ナビゲーター (ワイヤレス対応)				
iSeries ナビゲーター (ワイヤレス対応)	システムのパフォーマンスと状況をリモートでモニターします。			
iSeries ナビゲーター (Web 対応)				
iSeries ナビゲーター (Web 対応)	Web ブラウザーから直接アクセス可能な iSeries ナビゲーター・タスクを選択します。			
基本操作	i5/OS メッセージ、プリンター出力、プリンター、およびジョブを管理します。			
	メッセージ			
	プリンター			
	プリンター出力			
	ジョブ			
コマンド・プロンプター	Web から CL コマンドを求めるプロンプトを表示します。			
実行管理機能				
	毎日のシステム操作およびワークロードを管理します。			
	アクティブ・ジョブ			
	サーバー・ジョブ			
	ジョブ待ち行列			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	サブシステム		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	出力待ち行列		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	メモリー・プール			<input checked="" type="checkbox"/>
	システム状況			<input checked="" type="checkbox"/>
データベース	Web から DB2 Universal Database™ for iSeries を管理します。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	表、オブジェクト、ビュー、ジャーナル、および索引。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	制約		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	順序		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	SQL プロシージャおよびパッケージ		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	スキーマ		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	データベース・パフォーマンス・モニター			<input checked="" type="checkbox"/>
	データのインポートおよびエクスポート			<input checked="" type="checkbox"/>
ハードウェア	Web から iSeries ハードウェアを管理します。		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	構成およびサービス			
ネットワーク	Web から i5/OS TCP/IP 構成および他の通信を管理します。			
	TCP/IP サーバー			
	ユニバーサル・コネクション・ウィザード			
インテリジェント・エージェント				
インテリジェント・エージェント・サポート	ご使用の iSeries サーバーを保守するために、自律型 Java™ エージェントを作成および管理します。			
アプリケーション管理				
アプリケーション管理	ユーザーの機能へのアクセスを制御します。			
プラグインの管理	ユーザーの iSeries ナビゲーター・プラグインへのアクセスを制御します。			
中央管理	アプリケーション管理の設定を中央で行うように、管理システムを定義します。			
基本操作				
基本操作	メッセージのリスト、プリンター出力、およびプリンターを管理します。			
メッセージ	メッセージを処理します。			
プリンター	プリンターを管理します。			
プリンター出力	プリンター出力を処理します。			
	プリンター出力を切り取り、コピー、貼り付け、およびドラッグ・アンド・ドロップします。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
AFP™ ワークベンチ・ビューアー	プリンター出力を表示します。			
ジョブ	ユーザー・ジョブを処理します。			
ジョブ・ログ	ジョブ用のジョブ・ログを表示します。			
コマンド・プロンプター グラフィカル CL コマ ンド・プロンプター	iSeries ナビゲーター内部の CL コマンドを求める プロンプトを表示します。			
実行管理機能 実行管理機能	システム操作とシステムの毎日のワークロードを 管理します。			
アクティブ・ジョブ	アクティブ・ジョブを処理します。			
	呼び出しスタック - アクティブ・ジョブの呼び出 しスタックを表示します。			
	ライブラリー・リスト - アクティブ・ジョブのラ イブラリー・リストを表示します。			
	ロックされたオブジェクト - アクティブ・ジョブ 用のオブジェクト・ロックを処理します。			
	オープン・ライブラリー・オブジェクト - アクテ ィブ・ジョブ用のオープン・ライブラリー・オブ ジェクトを表示および処理します。			
	オープン・ファイル・システム・オブジェクト - アクティブ・ジョブ用のオープン・ファイル・シ ステム・オブジェクトを表示および処理します。			
	経過パフォーマンス統計 - 経過パフォーマンス統 計を使用して、ジョブのパフォーマンスをモニタ ーします。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	スレッド - アクティブ・ジョブの下で実行されるスレッドを処理します。			
	トランザクション - アクティブ・ジョブに付加されたトランザクションを処理します。			
	最終 SQL ステートメント - アクティブ・ジョブによって実行された最新の SQL ステートメントを処理します。			
サーバー・ジョブ	サーバー・ジョブを処理します。			
ジョブ待ち行列	アクティブおよびすべてのジョブ待ち行列を処理します。			
サブシステム	アクティブなサブシステムを処理します。			
メモリー・プール	メモリー・プールを処理します。			
出力待ち行列	システム上のすべての出力待ち行列を処理します。			
システム状況	迅速かつ簡単にシステムの状況を検査します。			
ハードウェア構成およびサービス	ご使用のシステムのハードウェアとソフトウェアを管理します。			
	システム値 - すべてのシステム値を処理します。			
	時間管理 - 時間を調整して、タイム・ゾーンを管理します。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	ハードウェア・インベントリー - システムのハードウェアを表示します。			
	ソフトウェア・インベントリー - システムのソフトウェアを表示します。			
	ヒストリー・ログ - システム・ヒストリー・ログ内のメッセージを表示します。			
ディスク管理	ご使用のシステムのディスク装置を管理します。			
	ディスク装置の平衡化、状況、および容量を処理します。			
	ディスク装置、HSM、および圧縮を管理します。ディスク装置を追加、移動、および除去します。			
	独立ディスク・プールをセットアップして管理します。			
	グラフィカル表示 - パリティ・セット、ミラー保護された対、アクティブなもの、およびその他のディスク装置を表示します。			
	グラフィカル・ビューを印刷します。			
	パリティ・セット - パリティを開始、停止、および再同期化します。			
	パリティ・セット - パリティの最適化を変更します。			
	リモート・ミラーリング - 他のサイトのシステムに独立ディスク・プールをミラーリングします。			
LPAR 構成	ローカルの区画を構成および管理します。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
単純クラスター構成	2 つのノードのクラスターを構成および管理します。			
磁気テープ装置	独立型の磁気テープ装置とテープ・ライブラリーをサポートします。			
	磁気テープ・イメージ・カタログ。			
	仮想磁気テープ装置。			
ネットワーク ネットワーク機能	ご使用の i5/OS TCP/IP 構成と他の通信インターフェースをウィザードを使用して管理し、新しいサーバーを構成し、TCP/IP が開始した時点で、ワン・ステップでサーバーを始動します。			
	IBM® Web Administration for iSeries のような、iSeries インターネット・アプリケーションにアクセスします。			
	Point-to-Point 通信を管理します。			
	TCP/IP インターフェースをセットアップして管理します。			
	DNS、DHCP、iSeries ネットサーバー™、NFS、DCE、ディレクトリー・サーバー (LDAP) を含むサーバー・アプリケーションをセットアップおよび管理します。			
	IP セキュリティーをセットアップおよび管理します。			
	仮想プライベート・ネットワーク (VPN) をセットアップします。			
	追加の IP インターフェースと L2TP、ISDN、WAN、および無線 IP を介した回線タイプ (PPP など) を管理します。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	TCP/IP のサービス品質を管理します。			
	NetStat - インターフェース、経路、接続、物理インターフェースのアクティビティーに関する詳細な情報。			
エンタープライズ識別マッピング (EIM)	クロスプラットフォームにおける低コストのシングル・サインオン。			
	マッピング・ポリシーを作成して管理します。			
	EIM マッピングをテストします。			
	x.509 とデジタル証明書をサポートします。			
統合された操作環境 統合されたオペレーティング・システムおよび環境	統合された xSeries [®] サーバー上でご使用の Windows サーバーを管理します。			
	統合 xSeries サーバーをサポートします。			
	統合サーバーの管理 - 統合されたサーバーの開始および停止や状況を管理します。			
	統合されたサーバーのユーザーとディスク・ストレージを管理します。			
	統合された AIX [®] および Linux [®] サーバーを管理します。			
	xSeries サーバーおよび iSCSI テクノロジーを搭載した BladeCenters をサポートします。			
セキュリティー				

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
セキュリティー	オブジェクト権限とセキュリティーのシステム値。			
許可	オブジェクト権限を管理します。			
セキュリティー・ポリシー	セキュリティーと監査ポリシーを維持します。			
セキュリティーの構成ウィザード	セキュリティーを構成します。			
ユーザーおよびグループ	i5/OS のユーザーとグループを管理します。			
SSL サポート	iSeries サーバー・アプリケーションを保護するために SSL を使用します。			
ネットワーク認証サービス	ユーザーを認証するために Kerberos チケットを簡単に作成および管理します。			
	keytab エントリーを作成および管理します。			
オブジェクトの署名とシグニチャーの確認				
データベース データベース・サポート	DB2 Universal Database (UDB) for iSeries の管理。			
複数データベース	独立ディスク・プールを使用することで、複数のデータベースをサポートできるようになりました。			
DB2® UDB オブジェクトの管理	複合オブジェクト、プロシージャ、および関数を処理します。			
	表、ビュー、ジャーナル、索引、および別名。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	オブジェクト、区画に分割された表を順番に配列したり、検査保留の制約、具体化されたクエリー表の検査などを行います。			
	コンテナが編成するオブジェクト。			
表の再編成	表の再編成の進行を停止、再開、および表示します。			
SQL	SQL スクリプトを作成、保管、および実行します。			
	SQL パフォーマンス・モニターを使用して、SQL のパフォーマンス・データを収集および表示します。			
	「SQL 表示」を使用して、データベース・アクションの実行に使用する SQL ステートメントを表示します。			
	SQL オブジェクト・スキーマをサポートするために拡張されたライブラリー・サポート。			
Visual Explain	クエリーの視覚的な記述。			
データベース・ナビゲーター	データベースの視覚的な記述。			
iSeries グラフィカル・デバッガー	SQL スクリプトから起動および実行されます。			
ヘルス・センター	SQL スキーマを使用して、表のサイズ制限をテストします。			
索引アドバイザー	CQE および SQE から索引のアドバイス情報を表示します。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
Integrated File System (IFS)	iSeries 統合されたファイル・システムを処理します。			
Integrated File System (IFS)	IFS ファイルの切り取り、コピー、貼り付け、作成、および名前変更を行います。			
	QSYS オブジェクトのドラッグ・アンド・ドロップ、切り取り、コピー、および貼り付けを行います。			
ファイル共有	ネットサーバーのファイル共有をリストおよび処理します。			
追加の属性	オブジェクト属性を表示します。			
ウイルス・スキャン	サード・パーティーのウイルス・スキャン・ソフトウェアを使用した、ファイルのスキャンのサポートを提供します。			
Advanced Function Printing™ (AFP) AFP マネージャー	AFP のリソース、フォント・マッピング表、PSF。			
インテリジェント・ルーティング	ストリーム・ファイル、スプール・ファイル、または PDF の出力ファイル用の電子メールの任意の組み合わせを指定します。			
バックアップ バックアップ	バックアップをスケジュールします。			
バックアップ、回復、およびメディア・サービス (BRMS) バックアップ、回復、およびメディア・サービス (BRMS)	BRMS ライセンス・プログラム (iSeries ナビゲーターのプラグイン)。			
	グローバル・ポリシー・プロパティ			
	HTML ベースのレポートを表示および保管します。			

機能	説明	V5R2	V5R3	V5R4
	メディアの再利用		✓	✓
	装置の管理		✓	✓
	フォルダー、ライブラリーおよびライブラリー・オブジェクトのバックアップ・ポリシーの省略。		✓	✓
	プリンター出力とアーカイブ・オブジェクトを復元します。		✓	✓
アプリケーション開発 アプリケーション開発	アプリケーション開発ツールを処理します。	✓	✓	✓
プラグイン・サポート Java	Java を使用して、プラグインを作成します。	✓	✓	✓
C++	C++ を使用して、プラグインを作成します。	✓	✓	✓
Visual Basic	Visual Basic を使用して、プラグインを作成します。	✓	✓	✓

iSeries ナビゲーターのインストール要件

iSeries ナビゲーターをインストールするための、PC のハードウェア要件およびソフトウェア要件を概説しています。

iSeries ナビゲーターをインストールして使用する場合、PC が以下のいずれかの Windows オペレーティング・システムを実行していなければなりません。

Windows NT 4.0

Windows 2000

Windows XP

Windows Server 2003 (32 ビット PC)

Windows Server 2003 (64 ビット PC)

各 OS のプロセッサ、メモリー、およびサービス・パック・レベルの要件については、『PC を iSeries Access for Windows 用にセットアップするための前提条件』を参照してください。

関連概念

PC を iSeries Access for Windows 用にセットアップする前提条件

関連タスク

『iSeries ナビゲーターのインストール』

PC からのサーバーの管理を開始します。インストールが完了すれば、iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプで、タスク別の情報を入手できます。

iSeries ナビゲーターのインストール

PC からのサーバーの管理を開始します。インストールが完了すれば、iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプで、タスク別の情報を入手できます。

iSeries ナビゲーター・コンポーネントはすべて iSeries Access for Windows に同梱です。ユーザーの PC がハードウェアおよびソフトウェアの要件を満たしている場合、PC に iSeries Access for Windows をインストールする際に、最初に iSeries ナビゲーターのコンポーネントをインストールします。

注: iSeries ナビゲーターのインストール元となるシステムには、iSeries Access for Windows をインストールしておく必要があります。しかし、iSeries ナビゲーターを使用して接続するシステムには、iSeries Access for Windows は必要ありません。これらのシステムに関する唯一のソフトウェア要件は、i5/OS ホスト・サーバー・オプション (i5/OS オペレーティング・システムをインストールする際のオプション 12) です。

iSeries ナビゲーターを PC にインストールするには、『iSeries Access for Windows の PC へのインストール』の指示に従ってください。iSeries ナビゲーターをはじめてインストールする場合は、以下の選択を必ず行ってください。

1. iSeries Access for Windows のインストール時に、「**カスタム**」インストール・オプションを選択する。
2. 「**コンポーネント選択**」ウィンドウでは、インストールする iSeries ナビゲーターのサブコンポーネントが一部だけ事前選択されている。「**iSeries ナビゲーター**」の横の、グレーの枠をクリックして、デフォルトの選択を解除します。
3. 「**iSeries ナビゲーター**」の横の枠をもう一度クリックする。これで、各 iSeries ナビゲーター・サブコンポーネントがすべて選択されます。
4. インストールしないサブコンポーネントを選択解除する。

iSeries ナビゲーターの前のリリースを PC にインストールしている場合は、前にインストールされたコンポーネントを新しいリリースにアップグレードするための「**基本アップグレード**」インストール・オプションを選択できます。コンポーネントを追加または除去するには、「**選択アップグレード**」を選択します。

関連概念

iSeries Access for Windows

17 ページの『iSeries ナビゲーターのインストール要件』

iSeries ナビゲーターをインストールするための、PC のハードウェア要件およびソフトウェア要件を概説しています。

19 ページの『iSeries ナビゲーターでの作業』

iSeries ナビゲーターの機能の概要については、Information Center で説明しています。

関連タスク

iSeries Access for Windows の PC へのインストール

インストールのヒント

- 「標準」インストール・オプションを選択すると、以下の iSeries ナビゲーターのコンポーネントのみがインストールされます。
 - iSeries ナビゲーター基本サポート
 - 基本操作 (メッセージ、プリンター出力、プリンター、およびジョブ)
- iSeries ナビゲーターのインストール後、コンポーネントを追加インストールするには、iSeries Access の「選択セットアップ」を使用します。
- 一部のウィンドウでフォントが読みにくい場合は、画面解像度を 1024x768 以上にしてみてください。

iSeries ナビゲーターのインストールが完了したら、サーバー接続を追加する必要があります。iSeries ナビゲーターに接続を追加するには、以下のようにします。

1. Windows デスクトップの「iSeries ナビゲーター」アイコンをダブルクリックする。
2. 「はい」をクリックして接続を作成する。
3. 「接続の追加」ウィザードの指示に従う。
4. 別のサーバー接続を追加するには、iSeries ナビゲーターのメイン・ウィンドウで、「ファイル」 → 「サーバーへの接続」 → 「接続の追加」の順にクリックする。

iSeries ナビゲーターが動作するようになったら、特定のタスク別の情報については iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプを参照してください。

iSeries ナビゲーターでの作業

iSeries ナビゲーターの機能の概要については、Information Center で説明しています。

iSeries ナビゲーターには、システム管理タスクを処理するための強力な一連の機能があります。iSeries ナビゲーターのインストールが完了したら、iSeries ナビゲーターの「GUI」で使用できる個々のタスクすべてについて、オンライン・ヘルプの段階的な説明に従ってください。iSeries ナビゲーター・ウィンドウで、「ヘルプ」 → 「ヘルプ・トピック」 → 「実行できる処理」の順にクリックします。

Information Center 内の関連する概念情報へのリンクについては、以下のとおりです。

iSeries ナビゲーターの概念

複数システムの管理

マネージメント・セントラル・テクノロジーは、iSeries ナビゲーターに不可欠であり、1 つ以上のサーバーで同時にタスクを管理することを可能にします。タスク・スケジューリング、リアルタイム・パフォーマンス・モニター、修正 (または PTF) 管理、オブジェクトの配布、ユーザーおよびグループの管理、セントラル・システムからのコマンドの実行などのシステム管理を容易にします。

論理区画の管理

iSeries ナビゲーターを使用すると、論理区画情報へのアクセス、論理区画構成の変更、セキュリティ管理、およびシステムを再起動する必要なく処理リソースを変更することができます。iSeries サーバーでは、論理区画の管理に、iSeries ナビゲーター、DST、および SST を使用できます。IBM システムおよび eServer™ ハードウェア、または 5xx などのモデル上で区画の作業をする場合の詳細な情報については、『サーバーの区分化 (Partitioning the server)』を参照してください。

iSeries ナビゲーターの概念

ハードウェアの管理

iSeries ナビゲーターを使用して、すべてのディスク装置とディスク・プールを構成、保護、および管理し、ミラーリングやパリティ保護を処理します。iSeries ナビゲーターでは、すべての独立型デバイスおよびテープ・ライブラリー内のテープのリソースおよびカートリッジを表示することもできます。iSeries ナビゲーターの使用により、テープの複製、ボリューム・ラベルの表示または印刷、テープ・ライブラリーからのテープの排出、テープのフォーマット、テープ・カートリッジまたは磁気テープ装置の作成 (オンに変更)、磁気テープ装置の使用不可化 (オフに変更)、保管または復元されたテープの情報を印刷、ボリューム・コンテンツの印刷、およびテープのリソースのリセットが可能になります。

ネットワークの保護

ネットワーク・セキュリティとは、顧客、従業員、およびビジネス・パートナーが、一緒にビジネスを行うために必要な情報をセキュアな環境で入手できることを意味します。iSeries ナビゲーターには、いくつかの組み込み機能があり、遭遇する可能性のあるセキュリティ・リスクに対して強力な防御壁を築くために役立ちます。iSeries ナビゲーターを使用すると、基本的なシステム・セキュリティ・ポリシーからすべてを構成して、エンドツーエンド VPN 接続、フィルター規則、アドレス変換、SSL、エンタープライズ識別マッピングなどを保護することができます。

データベース・レコードの作業

iSeries ナビゲーターを使用すると、多くのデータベース・タスクを行うことができます。これらのタスクには、データベース・オブジェクトの作成および管理、データの挿入および変更、QUERY パフォーマンスのモニターおよび分析、およびデータベースのマップの作成があります。詳細については、『iSeries ナビゲーター・データベースを初めて使用する場合』を参照してください。

ネットワークの接続

iSeries ナビゲーターのネットワーク・コンポーネントを使用すると、サーバー上のネットワーク通信の構成および管理を行うことができます。ネットワーク通信に必要なインターフェース、経路、サーバーを簡単に構成するには、ウィザードをご利用ください。PING を使用して接続を検査し、経路ユーティリティをトレースします。その後、ネットワークをカスタマイズするためのさまざまな機能を選択します。例えば、QoS または VPN を使用してネットワーク・トラフィックを制御して保護するために IP ポリシーを選択することも、あるいは Point-to-Point 接続を作成するためにリモート・アクセス・サービスを選択することもできます。iSeries で使用可能なさまざまなネットワーキング・テクノロジーに関する詳細については、『ネットワーキング』を参照してください。

システム・ワークロードの管理

システム・ジョブはオペレーティング・システムによって作成されたものであり、システム・リソースを制御したり、システム機能を実行したりします。システム・ジョブは、iSeries サーバーが始動した時に、ユーザーによる入力なしで実行されます。これらのジョブは、オペレーティング・システムの開始から、サブシステムの開始と終了、ジョブのスケジューリングまでのさまざまなタスクを実行します。ジョブ管理に関する詳細については、『ジョブの管理』を参照してください。

iSeries ナビゲーターの概念

アプリケーション可用性の制限

アプリケーション管理を使用すると、特定の iSeries サーバー上のユーザーやグループに対して、一部の iSeries ナビゲーター機能や他のアプリケーションなどの機能へのアクセスを、管理者が制限したり認可したりすることができます。また、管理者は、iSeries Access for Windows クライアントが使用するプロパティの多くを、中央で管理したり、拡張アプリケーション管理設定を使用して、環境、パスワード、接続、サービス、および言語設定を中央で制御したりできます。

関連概念

マネージメント・セントラル
ディスク装置およびディスク・プール
テープ・ライブラリー
ネットワーク・セキュリティー
iSeries ナビゲーター・データベースを初めて使用する場合
QoS
VPN
リモート・アクセス・サービス
ネットワークング
システム・ジョブ
ジョブの管理
アプリケーション管理

関連タスク




18 ページの『iSeries ナビゲーターのインストール』
PC からのサーバーの管理を開始します。インストールが完了すれば、iSeries ナビゲーターのオンライン・ヘルプで、タスク別の情報を入手できます。
論理区画の管理
サーバーの区分化

iSeries ナビゲーターの関連情報

IBM Redbooks™、その他の Information Center のトピック、および IBM の Web サイトで関連した技術情報を検索する際は、このトピック内のリンクをたどってください。

以下のリストは、iSeries ナビゲーターのトピックに関連する、IBM Redbooks (PDF 形式)、Web サイト、および Information Center のトピックです。PDF を表示し、印刷することもできます。

Redbooks


- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 1: Overview and More」
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 2: Security」
- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 3: Configuration and Service」

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 4: Packages and Products」

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 5: Performance Management」

- 「Managing OS/400 with Operations Navigator V5R1 Volume 6: Networking」

Web サイト

- iSeries Navigator ホーム・ページ 

その他の Information Center のトピック


- 「iSeries ナビゲーター (ワイヤレス対応)」
- 「iSeries ナビゲーター (Web 対応)」
- 「アプリケーション管理」
- 「マネージメント・セントラル」
 - 「パフォーマンス」
 - 「OS/400 および関連ソフトウェアの保守管理」
- 「iSeries ナビゲーター・プラグインの開発」

PDF ファイルの保存

表示用または印刷用の PDF ファイルをワークステーションに保存するには、次のようにします。

1. ブラウザーで PDF を開く (上記のリンクをクリックする)。
2. 「対象をファイルに保存」 (Internet Explorer) または 「リンクを名前を付けて保存」 (Netscape Communicator) をクリックする。
3. PDF を保存したいディレクトリーに進む。
4. 「保存」をクリックする。

Adobe Acrobat Reader のダウンロード

PDF ファイルを表示したり印刷したりするには、Adobe Acrobat Reader が必要です。これは、Adobe Web サイト (www.adobe.com/products/acrobat/readstep.html)  から、ダウンロードできます。

付録. 特記事項

本書は米国 IBM が提供する製品およびサービスについて作成したものです。

本書に記載の製品、サービス、または機能が日本においては提供されていない場合があります。日本で利用可能な製品、サービス、および機能については、日本 IBM の営業担当員にお尋ねください。本書で IBM 製品、プログラム、またはサービスに言及していても、その IBM 製品、プログラム、またはサービスのみが使用可能であることを意味するものではありません。これらに代えて、IBM の知的所有権を侵害することのない、機能的に同等の製品、プログラム、またはサービスを使用することができます。ただし、IBM 以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。

IBM は、本書に記載されている内容に関して特許権 (特許出願中のものを含む) を保有している場合があります。本書の提供は、お客様にこれらの特許権について実施権を許諾することを意味するものではありません。実施権についてのお問い合わせは、書面にて下記宛先にお送りください。

〒106-0032
東京都港区六本木 3-2-31
IBM World Trade Asia Corporation
Licensing

以下の保証は、国または地域の法律に沿わない場合は、適用されません。IBM およびその直接または間接の子会社は、本書を特定物として現存するままの状態を提供し、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負わないものとします。国または地域によっては、法律の強行規定により、保証責任の制限が禁じられる場合、強行規定の制限を受けるものとしします。

この情報には、技術的に不適切な記述や誤植を含む場合があります。本書は定期的に見直され、必要な変更は本書の次版に組み込まれます。IBM は予告なしに、随時、この文書に記載されている製品またはプログラムに対して、改良または変更を行うことがあります。

本書において IBM 以外の Web サイトに言及している場合がありますが、便宜のため記載しただけであり、決してそれらの Web サイトを推奨するものではありません。それらの Web サイトにある資料は、この IBM 製品の資料の一部ではありません。それらの Web サイトは、お客様の責任でご使用ください。

IBM は、お客様が提供するいかなる情報も、お客様に対してなら義務も負うことのない、自ら適切と信ずる方法で、使用もしくは配布することができるものとします。

本プログラムのライセンス保持者で、(i) 独自に作成したプログラムとその他のプログラム (本プログラムを含む) との間での情報交換、および (ii) 交換された情報の相互利用を可能にすることを目的として、本プログラムに関する情報を必要とする方は、下記に連絡してください。

IBM Corporation
Software Interoperability Coordinator, Department YBWA
3605 Highway 52 N
Rochester, MN 55901
U.S.A.

本プログラムに関する上記の情報は、適切な使用条件の下で使用することができますが、有償の場合もあります。

- | 本書で説明されているライセンス・プログラムまたはその他のライセンス資料は、IBM 所定のプログラム
- | 契約の契約条項、IBM プログラムのご使用条件、IBM 機械コードのご使用条件、またはそれと同等の条項
- | に基づいて、IBM より提供されます。

この文書に含まれるいかなるパフォーマンス・データも、管理環境下で決定されたものです。そのため、他の操作環境で得られた結果は、異なる可能性があります。一部の測定が、開発レベルのシステムで行われた可能性があります。その測定値が、一般に利用可能なシステムのものと同じである保証はありません。さらに、一部の測定値が、推定値である可能性があります。実際の結果は、異なる可能性があります。お客様は、お客様の特定の環境に適したデータを確かめる必要があります。

IBM 以外の製品に関する情報は、その製品の供給者、出版物、もしくはその他の公に利用可能なソースから入手したものです。IBM は、それらの製品のテストは行っておりません。したがって、他社製品に関する実行性、互換性、またはその他の要求については確認できません。IBM 以外の製品の性能に関する質問は、それらの製品の供給者をお願いします。

IBM の将来の方向または意向に関する記述については、予告なしに変更または撤回される場合があります、単に目標を示しているものです。

本書はプランニング目的としてのみ記述されています。記述内容は製品が使用可能になる前に変更になる場合があります。

本書には、日常の業務処理で用いられるデータや報告書の例が含まれています。より具体性を与えるために、それらの例には、個人、企業、ブランド、あるいは製品などの名前が含まれている場合があります。これらの名称はすべて架空のものであり、名称や住所が類似する企業が実在しているとしても、それは偶然にすぎません。

この情報をソフトコピーでご覧になっている場合は、写真やカラーの図表は表示されない場合があります。

商標

以下は、IBM Corporation の商標です。

- | Advanced Function Printing
- | AFP
- | AIX
- | DB2
- | DB2 Universal Database
- | eServer
- | i5/OS
- | IBM
- | iSeries
- | NetServer
- | OS/400
- | Redbooks
- | xSeries

Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

資料に関するご使用条件

これらの資料は、以下の条件に同意していただける場合に限りご使用いただけます。

個人使用: これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、非商業的な個人による使用目的に限り複製することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずに、これらの資料またはその一部について、二次的著作物を作成したり、配布 (頒布、送信を含む) または表示 (上映を含む) することはできません。

商業的使用: これらの資料は、すべての著作権表示その他の所有権表示をしていただくことを条件に、お客様の企業内に限り、複製、配布、および表示することができます。ただし、IBM の明示的な承諾をえずにこれらの資料の二次的著作物を作成したり、お客様の企業外で資料またはその一部を複製、配布、または表示することはできません。

ここで明示的に許可されているもの以外に、資料や資料内に含まれる情報、データ、ソフトウェア、またはその他の知的所有権に対するいかなる許可、ライセンス、または権利を明示的にも黙示的にも付与するものではありません。

資料の使用が IBM の利益を損なうと判断された場合や、上記の条件が適切に守られていないと判断された場合、IBM はいつでも自らの判断により、ここで与えた許可を撤回できるものとさせていただきます。

お客様がこの情報をダウンロード、輸出、または再輸出する際には、米国のすべての輸出入関連法規を含む、すべての関連法規を遵守するものとします。

IBM は、これらの資料の内容についていかなる保証もしません。これらの資料は、特定物として現存するままの状態を提供され、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されます。



Printed in Japan